

TGM

世界の最新情報発信

建築ガラスマガジンサイト

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)

はこのほど、欧州など世界のガラス関連情報を発信し、ガラス加工設備・資材・建材関連の最新情報を届けるマガジンサイト「TGM way」を開設した。ガラス加工関連設備の他、加工設備を採用した会社の声、米国の板ガラス生産者物価指数といった世界のガラス事情なども紹介する。毎週火曜日と金曜日に新しい情報を掲載。毎月20日に配信するメールマガジンでは、その月に閲覧者が最も読んでいる記事など未公開の耳寄りな情報を添えて紹介。記事を見逃した人に再アクセスを促す。「当サイトを見てもうえれば、世界の建築ガラス関連情報がタイムリーに日本語で読める」ようなマガジンサイトを目指す。

VITRUM情報掲載予定

マガジンサイト開設「わら版」を作ろうと企画は、社員が客先を訪問する際の営業ツールとして、自社や世界の情報を紹介する紙ベースの「か

わら版」を作ろうと企画したのが始まり。コロナ禍でチラシを直接渡すことが難しくなり、ウェブで情報発信することにした。

これまで、世界のガラス業界のトレンドや加工設備について知ろうと思えば、ドイツの国際ガラス製造・加工機材展「glass tec」、イタ



「TGM way」トップページ

リアの国際ガラス見本市「VITRUM」などを訪れて直接情報収集することが多かったが、今はそうしたことができなくなっている。

顧客から「世界の情報が知りたい」というニーズの高まりを受け、「お客さまのベストパートナーになるためには商品販売するだけでなく、有益な情報を発信することも仕事のひとつ」と考え、同社が持つ商社機能を生かし、顧客の課題解決につながる情報提供を開始した。

「TGM way」に掲載する情報は、資材グループと設備グループがそれぞれ収集し、内容の精査、英語の翻訳などをする。今年8月に欧州ガラス業界に精通した人物が立ち上げたMG SERVICES社(イタリ

ア)と業務提携を締結。欧州の展示会視察レポートなどを入手できるようになり、同社だけが発信できる情報として掲載内容の独自性が高まった。最近人気の記事は、米

の板ガラス生産者物価指数。米国では板ガラスメーカーの出荷価格は右肩上がりを見せていて、1982年の価格を100とした場合、7月度の板ガラスの生産者物価指数は149.1と過去最高値を更新したという内容。10月に開催する「VITRUM」の情報も掲載する予定。

同社はアクセスを解析し、閲覧者がどのような記事に興味を持っているのかなどを調査。サイト

内で閲覧数が多かった記事をさらに深掘りし、関連記事を載せることで内容の充実を図る。

ガラス関連情報はこれまで、顧客から問い合わせがあったから海外メーカーに聞くという流れがほとんどだった。「TGM way」を立ち上げたことで、次に載せる記事のネタを探すために自動的に海外メーカーにコンタクトを取るというサイクルにつながり、従来よりも一段早く最新情報

を入手できるようになった。海外メーカーこれまで以上に頻りにやりとりすることで信頼関係が深まり、「記事にしてくるなら」と他に出していない情報をもらえたりするという。

ウェブ会議システムなどを活用し、顧客、海外メーカー、同社の3者でのオンライン会議、海外メーカー工場のオンライン視察などを既に実施しており、そうした取り組みを一層拡充していく。